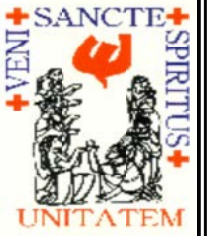


2018年7月1日 (第185号)
 発行所 カトリック高松司教区 広報委員会
 〒760-0074 高松市桜町1-8-9
 TEL 087-831-6659 FAX 087-833-1484
 Email
 教区: catholic-takamatsu@takamatsu.catholic.ne.jp
 広報: tk-koho@mxi.netwave.or.jp
 生涯養成: yousei@takamatsu.catholic.ne.jp
 WEB://www.takamatsu.catholic.ne.jp/



カトリック高松教区報

「マザー・テレサの遺私」を拝読し、マリア様は喜びの源です。わたしは、イエスを贈って下さったからです。わたしは、イエスを贈ることに、他の人々の喜びとなることが出来ます。

傾聴・寄り添い・産業への支援も

大船渡・南三陸ベース活動報告会

大雨が予想され、開催が心配される中で東日本大地震被災地を支援する大阪教区管区が運営するカリタス大船渡ベース及びカリタス南三陸ベースの2つの報告は次のとおり。

震災から7年2ヶ月が経過し、ハード面の復旧復興が進む中、各種支援団体やボランティアが急激に減少しています。



大船渡ベースの活動報告をする菅原ベース長

- ・見守り活動
- ・住宅被災者訪問
- ・みなし仮設住宅訪問
- ・高齢者、独居者訪問
- ・災害公営住宅入居者訪問
- ・ベース計画イベント
- ・お茶っこ
- ・映画上映会
- ・手芸サロン
- ・折り紙サロン
- ・抹茶サロン
- ・歌この集い

土曜日午前中子どもサロン開催。少人数ですが、「ママサロン」という形で発展させ、母親たちが集える場にしていきます。

外国人支援
被災地の外国人支援は市内では当ベースのみが行っています。子どもたちへの学習支援、親たちへの日本語補助、信者の子どもへの初聖体準備の支援を行い継続して行きます。

個人からの活動依頼
高齢者世帯や独居者世帯の様々な作業の補助を行う。ベースが請け負うのに適した活動かどうか検討し判断し、今後も可能な限り続けて行きます。

他団体との協働
「まちの保健室」「福祉協議会」

利用されています。
被災地見守り
ボランティアに来た方々にDVDを見て頂いた後、

外国人支援
被災地の外国人支援は市内では当ベースのみが行っています。子どもたちへの学習支援、親たちへの日本語補助、信者の子どもへの初聖体準備の支援を行い継続して行きます。

個人からの活動依頼
高齢者世帯や独居者世帯の様々な作業の補助を行う。ベースが請け負うのに適した活動かどうか検討し判断し、今後も可能な限り続けて行きます。

他団体との協働
「まちの保健室」「福祉協議会」

利用されています。
被災地見守り
ボランティアに来た方々にDVDを見て頂いた後、

外国人支援
被災地の外国人支援は市内では当ベースのみが行っています。子どもたちへの学習支援、親たちへの日本語補助、信者の子どもへの初聖体準備の支援を行い継続して行きます。

個人からの活動依頼
高齢者世帯や独居者世帯の様々な作業の補助を行う。ベースが請け負うのに適した活動かどうか検討し判断し、今後も可能な限り続けて行きます。

他団体との協働
「まちの保健室」「福祉協議会」

利用されています。
被災地見守り
ボランティアに来た方々にDVDを見て頂いた後、

外国人支援
被災地の外国人支援は市内では当ベースのみが行っています。子どもたちへの学習支援、親たちへの日本語補助、信者の子どもへの初聖体準備の支援を行い継続して行きます。

個人からの活動依頼
高齢者世帯や独居者世帯の様々な作業の補助を行う。ベースが請け負うのに適した活動かどうか検討し判断し、今後も可能な限り続けて行きます。



前田大司教 枢機卿に

教区を選ばれました。

大阪教区に 2人の補佐司教

前田新枢機卿は現在、日本カトリック司教協議会の副会長、常任司教委員会委員長、学校教育委員会ならびにエキュメニスム部門の委員長などを務めています。

さらに教皇は、前田万葉大司教が枢機卿に任命された大阪教区に、2人の補佐司教を任命しました。クラレチアン宣教会のホセ・アベイヤ神父(68歳、写真左)とオプス・デイのメンバー、



前田新枢機卿は現在、日本カトリック司教協議会の副会長、常任司教委員会委員長、学校教育委員会ならびにエキュメニスム部門の委員長などを務めています。

さいたま教区司教に

山野内倫昭神父を任命

日時: 2018年7月16日 (月) 祝 午前11時00場所



また教皇フランシスコは、6月2日(土)、2013年以来、司教空位となっていたさいたま教区の新しい

個人からの活動依頼
高齢者世帯や独居者世帯の様々な作業の補助を行う。ベースが請け負うのに適した活動かどうか検討し判断し、今後も可能な限り続けて行きます。

「まちづくり」から「教会づくり」

カリタス南三陸ベース(旧米川ベース) 報告

※2018年1月現在 254人84世帯

震災から2〜3年は瓦礫撤去や避難所での物資の仕分けなどが続きました。現在は以下のような活動にシフトしてきています。多くのボランティアの方達から「お手伝いきたつもりが逆に元気を貰った。」という声が聞こえてきています。

- ・東日本大震災被災状況死者数6200人 行方不明者数約1100人
- ・家屋約60%が全壊流出
- ・町内仮設住宅59か所2200戸1570世帯

大阪教区カテドラル聖マリア大聖堂
大阪府中央区玉造2-21-2

山野内倫昭神父はさいたま教区の教区長として歴代7人目、教区に昇格してからの司教としては5人目となります。

さいたま市緑区東浦和6-4
日時: 2018年9月24日 (月) 祝 午前11時00場所: 浦和明の星女子中学・高等学校 シュビリーホール

個人からの活動依頼
高齢者世帯や独居者世帯の様々な作業の補助を行う。ベースが請け負うのに適した活動かどうか検討し判断し、今後も可能な限り続けて行きます。

今後の方針
・東日本大震災後、被災地に寄り添い様々な活動を通して生まれた多くの縁は「まちづくり」へと繋がっていった。この縁を財産とし、南三陸という小さな町で「まちづくり」を通じ、ボランティアたちが各地に戻ってからも「まちづくり」に興味を持つきっかけとなる場所を創っていく。

「食」への感謝を学ぶ。
人の為に何か奉仕したいというボランティアの人達を、人種や宗教を問わず迎えられる場所を創り続ける事が本質的な宣教と捉え「教会づくり」をしていく。

活動内容
震災から2〜3年は瓦礫撤去や避難所での物資の仕分けなどが続きました。現在は以下のような活動にシフトしてきています。多くのボランティアの方達から「お手伝いきたつもりが逆に元気を貰った。」という声が聞こえてきています。

個人からの活動依頼
高齢者世帯や独居者世帯の様々な作業の補助を行う。ベースが請け負うのに適した活動かどうか検討し判断し、今後も可能な限り続けて行きます。

個人からの活動依頼
高齢者世帯や独居者世帯の様々な作業の補助を行う。ベースが請け負うのに適した活動かどうか検討し判断し、今後も可能な限り続けて行きます。

個人からの活動依頼
高齢者世帯や独居者世帯の様々な作業の補助を行う。ベースが請け負うのに適した活動かどうか検討し判断し、今後も可能な限り続けて行きます。

個人からの活動依頼
高齢者世帯や独居者世帯の様々な作業の補助を行う。ベースが請け負うのに適した活動かどうか検討し判断し、今後も可能な限り続けて行きます。

個人からの活動依頼
高齢者世帯や独居者世帯の様々な作業の補助を行う。ベースが請け負うのに適した活動かどうか検討し判断し、今後も可能な限り続けて行きます。

個人からの活動依頼
高齢者世帯や独居者世帯の様々な作業の補助を行う。ベースが請け負うのに適した活動かどうか検討し判断し、今後も可能な限り続けて行きます。



南三陸ベースのボランティアさんと漁業者の皆さん

「カリタス南三陸ベース」(2018年度より)「カリタス米川ベース」は殉教地に拠点を設けた為、南三陸の被災者たちにはキリスト教の団体として安心して貰えたが、日本中の方たちにはどこが活動場所なのか分かりづらかった。そこで名称を変更し活動場所を分かりやすくした。

個人からの活動依頼
高齢者世帯や独居者世帯の様々な作業の補助を行う。ベースが請け負うのに適した活動かどうか検討し判断し、今後も可能な限り続けて行きます。

はばたき

夏がくるとやはり戦争のことが思い出されます。一昨年の夏、教区の青年たちは司教様と共に、アウシュビッツ収容所後を訪問されたとき聞きました。人類の歴史において、あのような悪の所業は存在しなかったもので、人類史において極めて忌まわしい出来事として永久に人間の記憶に残るであろうと語られています。

自らユダヤ人として収容所に囚われ、奇跡的に生還した精神医学者フランクル教授の著書「夜と霧」は、冷静な心理学者の眼でみられた限界状況における人間の姿の記録です。

そこには人間の精神の高さと人間の善意への限りない信仰があふれています。どんな過酷な状況に置かれても、それで、人生のすべてが失われるのではない。そんな中にあるも自らの豊かさを育むことができ、人間らしさを輝かせることができるという証言しています。

それは未だ払拭し切れない現代の断面であり、政治や戦争の病誌でもあります。この病誌はまた別の形で繰り返されないとはいえませんが、

世界が再びこのような悲劇への道を歩むことのないようにと固く決意するためにも、まだ読んでいない方にお勧めします。著書の最後の文章で締め括りたいと思います。

「解放され、家に帰った人々のすべてこれらの体験は、『かくも悩んだ後は、この世界の何ものも・神以外には、恐れる必要はない』という貴重な感慨によって仕上げられるのである。」

個人からの活動依頼
高齢者世帯や独居者世帯の様々な作業の補助を行う。ベースが請け負うのに適した活動かどうか検討し判断し、今後も可能な限り続けて行きます。

教区や修道会の枠を超え 共に教会に奉仕の大切さ 北条で春の司祭集会

高山 徹

4月16〜17日、北条カテリナ・セミナーハウスにて、春の司祭・助祭集会が行われました。

プログラムは、2日間とも短いながら、盛り沢山でした。1日目は、祈りに始まり、司教様ご自身による司教書簡についてのお話、教区会計の現状についての報告と協議、司牧の分かち合いと続き、晩の祈りと夕食に続いてさくはらんな懇親会となりました。

2日目のプログラムの内容は、教区として取り組まねばならない様々な課題が含まれ、私にとって襟元を正す思いをするものばかりでした。

まだまだ駆け出しの自分には分からないことだらけですが、「神父さん」と呼ばれる中で自覚を促して頂いている現状です。

教区に求められること、教区の問題について、

〈地域社会と教会〉

①地域社会における教会についての問題提起

40年以上この教区で働く中で、(教会に対する)考え方の変化を見ている。

今、赴任した教会の状況として、例えばこの一週間の間、教会に立ち寄る近隣の人はいなくなった。

近隣の教会に立ち寄る近隣の人はいなくなった。教会の周りの人にとって教会はどのような意味があるのか、建物に対して人々がどのような印象を持っているのか、

います。懇親会では、一人ひとりのバックグラウンドを語り合う場面がありました。

でも、み言葉の分かち合いでもなく、ある種それらの中間のような、司祭としてのお一人ひとりの生きざまが見える時間でした。

大先輩の神父様方の体験はじめ、駆け出しの私には示唆や刺激を頂ける話が非常に多かった。教区や修道会の枠を超え、共に教会で奉仕することを強く感じました。

1人ひとりの現場を頂きそこに与りつつ、やはり司牧者のコロシアナス(団体性)が不可欠であることを肌で感じて頂けたと思います。

この記事に続き、本ページでは司教様において、高松教区が直面している3つの大切な事項についての司祭の分かち合いを報告して掲載します。

②地域社会における教会という問題に関わる小教区の事例

長崎の或る教会は、観光客が多く立ち寄るようになり、信徒会館のお茶の接待の中で、人々に教会への興味を深めて頂いている。

伊予三島教会は、神父が常駐していないが、週に一日は担当司祭が出勤へ行き、江ノ口教会で担当した5年の間、近隣の方が訪問したのたった一度。その方は、

「今まで全く教会とは関係がありませんでした」。

日本社会の現状では、国全体のカトリック信者の割合は田舎も都会も変わらない。

〈「豊かさ」報告〉

黙想会や研修会で養成を受けた後、その後のフィードバックがなされていらないのが現状のようだ。

上の階段全体が見えなくとも、階段の最初の一段目を登り始めることがスタートに繋がる。

「教会はこうあるべき」の視点からではなく、「信仰の喜び・福音の喜び」を自分のものとし、その喜びを土台にした生き方が大事だ。

キリストのアプローチは「最悪の状態は、正政や悪の権威ではなく、善人の沈黙」と。キリストが告げ知られた神の国とは、

「教会はこうあるべき」の視点からではなく、「信仰の喜び・福音の喜び」を自分のものとし、その喜びを土台にした生き方が大事だ。

た。教会も家族間の中で互いに育て合うことができるか。キリストも与えられた与えられながら、神と人々に愛されて成長していけたらいい。

キング牧師逝去50年を記念し、改めて彼の言葉を振り返ってみよう。

彼の言葉は、「I have a dream」(私は夢がある)。

「教会はこうあるべき」の視点からではなく、「信仰の喜び・福音の喜び」を自分のものとし、その喜びを土台にした生き方が大事だ。

「教会はこうあるべき」の視点からではなく、「信仰の喜び・福音の喜び」を自分のものとし、その喜びを土台にした生き方が大事だ。

育てよう「教会共同体」

「教会はこうあるべき」の視点からではなく、「信仰の喜び・福音の喜び」を自分のものとし、その喜びを土台にした生き方が大事だ。

「教会はこうあるべき」の視点からではなく、「信仰の喜び・福音の喜び」を自分のものとし、その喜びを土台にした生き方が大事だ。

「教会はこうあるべき」の視点からではなく、「信仰の喜び・福音の喜び」を自分のものとし、その喜びを土台にした生き方が大事だ。



本面記事3つの分かち合いの基となる学びの様子

近隣の教会を開くには

かつては、神父のうしろに信徒が位置するイメージが40人。かつての主任司祭が40人。かつての主任司祭が40人。

かつては、神父のうしろに信徒が位置するイメージが40人。かつての主任司祭が40人。かつての主任司祭が40人。

信仰生活には、いかなる圧力もあってはならず、そこには自由と喜びだけが存在する。

このように教会共同体環境の中でこそ、「カリスマ」は生まれ育ち、更に与えられたカリスマをもとに、何をやるのか識別できるといえる。

「あなたにわたしたちにとって大切な人です」が、心から相手に伝わったその時、本当の信仰の喜びへと繋がっていくのではないかと。

「教会はこうあるべき」の視点からではなく、「信仰の喜び・福音の喜び」を自分のものとし、その喜びを土台にした生き方が大事だ。

「教会はこうあるべき」の視点からではなく、「信仰の喜び・福音の喜び」を自分のものとし、その喜びを土台にした生き方が大事だ。

「教会はこうあるべき」の視点からではなく、「信仰の喜び・福音の喜び」を自分のものとし、その喜びを土台にした生き方が大事だ。

「教会はこうあるべき」の視点からではなく、「信仰の喜び・福音の喜び」を自分のものとし、その喜びを土台にした生き方が大事だ。

「教会はこうあるべき」の視点からではなく、「信仰の喜び・福音の喜び」を自分のものとし、その喜びを土台にした生き方が大事だ。

「教会はこうあるべき」の視点からではなく、「信仰の喜び・福音の喜び」を自分のものとし、その喜びを土台にした生き方が大事だ。

「教会はこうあるべき」の視点からではなく、「信仰の喜び・福音の喜び」を自分のものとし、その喜びを土台にした生き方が大事だ。



司祭集会感謝ミサ後

〈経済の立て直し〉

「本部人件費に関する説明」を教区会計・多田洋氏が大阪教会管区からの提案を基に行なった。

「納付金」とは、教区と小教区間の取り決めに基づいて小教区から教区へ納めるお金を意味しています。

「納付金B」：人件費に關するものとしていくことが可能となる。

「納付金A」(活動目的資金)の小教区負担率を現行小教区維持費の20%からパーセンテージを引き下げ(急激な負担低下)、「不足分は当面教区基金の取り崩しとする」ことが考えられる。

今年度はそのための準備期間となる。教区民の合意が不可欠であり、そのための丁寧な説明が求められる。来年(2019年度)予算に反映できるよう取り組んでいく必要がある。

教区司祭は、財産権を有するので、強制的に年金を給与と関連付けさせるのは無理があるのではないか。

人件費のことは、教区民との信頼関係に基づき、ある程度公正なルールを作った上で、振り分けて同時に考える必要がある。

財政課題に関する意見 信徒の減少・高齢化から資金は減少する。増加策を考へる必要がある。

大阪教区からの提案を参考に、教区で働く司祭給与(約16名)の年間総人件費を全小教区で割り(信徒在籍割合と信徒通常献金収入割合の乗数係数へ「検討課題」)平均化し、公平性を担保した維持費とした上で、全信徒で負担していただくことを目指すことが相応しいのではないか。

「納付金A」(活動目的資金)の小教区負担率を現行小教区維持費の20%からパーセンテージを引き下げ(急激な負担低下)、「不足分は当面教区基金の取り崩しとする」ことが考えられる。

今年度はそのための準備期間となる。教区民の合意が不可欠であり、そのための丁寧な説明が求められる。来年(2019年度)予算に反映できるよう取り組んでいく必要がある。

教区司祭は、財産権を有するので、強制的に年金を給与と関連付けさせるのは無理があるのではないか。

人件費のことは、教区民との信頼関係に基づき、ある程度公正なルールを作った上で、振り分けて同時に考える必要がある。

「納付金A」(活動目的資金)の小教区負担率を現行小教区維持費の20%からパーセンテージを引き下げ(急激な負担低下)、「不足分は当面教区基金の取り崩しとする」ことが考えられる。

今年度はそのための準備期間となる。教区民の合意が不可欠であり、そのための丁寧な説明が求められる。来年(2019年度)予算に反映できるよう取り組んでいく必要がある。

2017年度カトリック高松司教区現勢調査報告

2017年12月31日現在

1. 信徒数概況

| | 香川県 | 愛媛県 | 高知県 | 徳島県 | 合計 |
|--------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|---------------------------|
| 面積 | 1,876.77 Km ² | 5,676.23 Km ² | 7,103.86 Km ² | 4,146.80 Km ² | 18,803.66 Km ² |
| 人口 | 966,917 人 | 1,361,850 人 | 712,357 人 | 742,113 人 | 3,783,237 人 |
| 前年度信徒数 | 1,492 人 | 1,559 人 | 745 人 | 759 人 | 4,555 人 |
| 信徒 | 1,506 人 | 1,552 人 | 714 人 | 758 人 | 4,530 人 |
| 司教・司祭 | 9 人 | 10 人 | 5 人 | 2 人 | 26 人 |
| 助祭 | 2 人 | 1 人 | 1 人 | 1 人 | 5 人 |
| 修道士 | 1 人 | 1 人 | 1 人 | 1 人 | 4 人 |
| 修道女 | 30 人 | 29 人 | 1 人 | 1 人 | 61 人 |
| 神学生 | 1 人 | 1 人 | 1 人 | 1 人 | 4 人 |
| 総数 | 1,547 人 | 1,591 人 | 719 人 | 761 人 | 4,618 人 |
| 前年度総数 | 1,531 人 | 1,603 人 | 750 人 | 762 人 | 4,646 人 |

2. 人員構成

| | |
|-------------|------|
| 司教 | 1 人 |
| 教区司祭 | 7 人 |
| 宣道 | 8 人 |
| オブレート会 | 6 人 |
| スペイン外国宣教会 | 3 人 |
| 宣道修道司祭小計 | 17 人 |
| 助祭 | 3 人 |
| 神学生 | 1 人 |
| 修道士 | 1 人 |
| 聖ドミニコ宣道修道女会 | 54 人 |
| 松山修道院 | 14 人 |
| 北条修道院 | 9 人 |
| 新居浜修道院 | 6 人 |
| 坂出修道院 | 19 人 |
| 小豆島修道院 | 6 人 |
| 聖母被昇天修道会 | 6 人 |
| 修道女小計 | 60 人 |
| 教区外司祭 | 12 人 |

3. 諸施設

| | |
|------------------|---------|
| (1) 教会 | 25 所 |
| 巡回教会 | 2 所 |
| 集会所 | 1 所 |
| (2) 修道院 | 7 所 |
| 男子修道院 | 1 所 |
| 女子修道院 | 6 所 |
| (3) 教育施設 | 656 人 |
| 聖カタリナ大学 | 656 人 |
| 聖カタリナ大学短期大学部 | 217 人 |
| 愛光高等学校 | 706 人 |
| 聖カタリナ学園高等学校 | 1,363 人 |
| 愛光中学校 | 617 人 |
| 幼稚園(22園) | 2,519 人 |
| (4) 医療/社会福祉施設 | 196 床 |
| 坂出マルチン病院 | 196 床 |
| 高知聖園マリア園 | 1,308 人 |
| 高知聖園天使園 | 59 人 |
| 高知聖園ベビーホーム | 39 人 |
| 特別養護老人ホーム聖マルチンの園 | 50 人 |
| 特別養護老人ホームマリアの園 | 57 人 |
| 特別養護老人ホーム白百合荘 | 50 人 |
| 特別養護老人ホーム聖マルチンの家 | 55 人 |
| (5) 一般事業・その他 | 13 所 |

4. 教区内組織

- ・司教顧問会
- ・司祭評議会
- ・宣道司牧評議会
- ・経済問題評議会
- ・責任役員会
- ・修道女連盟
- ・典礼委員会
- ・生涯養成委員会
- ・青少年宣道司牧委員会
- ・教会学校教師会
- ・カトリックボーイスカウト
- ・中・高生会
- ・広報委員会
- ・人権を考える委員会
- ・諸宗教対話委員会
- ・エキュメニズム委員会
- ・高松教区女性の会
- ・高松教区幼稚園連合会
- ・神学生養成委員会(一粒会)
- ・高松サポートセンター
- ・外国人司牧・I C C

5. 信徒数動向

| 教会名 | 信徒数 | | | | 洗礼 | | 転出入 | | 死亡 | 堅信 | 初聖体 | 求道者 | 教会学校 | | ミサ参加 | | | 結婚 | | | |
|------|-------|-------|-------|-----|----|----|-----|----|----|----|-----|-----|------|----|-------|-------|-------|----|---|---|---|
| | 男性 | 女性 | 総数 | 不明 | 幼 | 成 | 入 | 出 | | | | | 信 | 未 | 主日 | 復活 | 降誕 | ① | ② | ③ | ④ |
| 桜町 | 303 | 503 | 806 | 63 | 11 | 6 | 4 | 2 | 6 | 5 | 6 | 5 | 17 | 10 | 150 | 300 | 350 | 2 | 1 | 0 | 1 |
| 番町 | 62 | 98 | 160 | 0 | 0 | 2 | 2 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 0 | 35 | 70 | 150 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 小豆島 | 24 | 34 | 58 | 0 | 0 | 9 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 20 | 40 | 60 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 三本松 | 19 | 20 | 39 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25 | 25 | 30 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 坂出 | 59 | 124 | 183 | 0 | 2 | 2 | 1 | 3 | 3 | 8 | 5 | 4 | 14 | 23 | 60 | 170 | 300 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 丸亀 | 71 | 92 | 163 | 0 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 12 | 0 | 1 | 5 | 25 | 40 | 80 | 120 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| 観音寺 | 9 | 18 | 27 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 17 | 25 | 40 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 善通寺 | 27 | 43 | 70 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | 20 | 40 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 香川県計 | 574 | 932 | 1,506 | 75 | 20 | 21 | 8 | 9 | 18 | 29 | 15 | 14 | 39 | 58 | 362 | 730 | 1,090 | 2 | 2 | 3 | 1 |
| 松山 | 333 | 560 | 893 | 36 | 3 | 5 | 5 | 8 | 10 | 1 | 6 | 9 | 56 | 0 | 285 | 450 | 485 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 道後 | 61 | 112 | 173 | 17 | 0 | 3 | 4 | 0 | 3 | 2 | 2 | 3 | 3 | 0 | 57 | 143 | 194 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 今治 | 51 | 81 | 132 | 11 | 1 | 2 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 | 60 | 150 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 新居浜 | 62 | 94 | 156 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 12 | 2 | 1 | 12 | 0 | 50 | 80 | 130 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 西条 | 17 | 40 | 57 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 20 | 40 | 40 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 八幡浜 | 13 | 50 | 63 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 12 | 20 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 宇和島 | 16 | 42 | 58 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 32 | 80 | 136 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 伊予三島 | 10 | 10 | 20 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 30 | 45 | 70 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 愛媛県計 | 563 | 989 | 1,552 | 67 | 11 | 12 | 10 | 9 | 22 | 17 | 13 | 15 | 72 | 0 | 536 | 918 | 1,215 | 0 | 0 | 2 | 1 |
| 中島町 | 162 | 271 | 433 | 4 | 2 | 0 | 8 | 2 | 6 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 52 | 175 | 159 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 江の口 | 40 | 94 | 134 | 0 | 0 | 0 | 1 | 6 | 5 | 0 | 0 | 6 | 5 | 0 | 39 | 47 | 45 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 安芸 | 10 | 25 | 35 | 17 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 7 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 赤岡 | 10 | 16 | 26 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 30 | 30 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 中村 | 11 | 75 | 86 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 20 | 50 | 58 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 高知県計 | 233 | 481 | 714 | 28 | 3 | 0 | 10 | 9 | 15 | 0 | 0 | 8 | 8 | 0 | 125 | 309 | 296 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 徳島 | 172 | 276 | 448 | 6 | 2 | 7 | 7 | 3 | 3 | 0 | 4 | 11 | 30 | 0 | 122 | 315 | 357 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 鳴門 | 75 | 104 | 179 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 4 | 0 | 0 | 1 | 6 | 4 | 30 | 60 | 140 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 阿南 | 36 | 55 | 91 | 0 | 0 | 1 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 16 | 23 | 60 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 池田 | 10 | 30 | 40 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 | 25 | 35 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 徳島県計 | 293 | 465 | 758 | 6 | 4 | 9 | 11 | 4 | 7 | 0 | 4 | 16 | 36 | 4 | 185 | 423 | 592 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 教区総計 | 1,663 | 2,867 | 4,530 | 176 | 38 | 42 | 39 | 31 | 62 | 46 | 32 | 53 | 155 | 62 | 1,208 | 2,380 | 3,193 | 2 | 2 | 5 | 5 |
| 前年度 | 1,648 | 2,907 | 4,555 | 137 | 25 | 38 | 57 | 24 | 78 | 26 | 33 | 52 | 204 | 85 | 1,227 | 2,366 | 3,431 | 2 | 3 | 3 | 5 |

【結婚】 ①=カトリック同士 ②=カトリックと他のキリスト教 ③=カトリックと他の宗教 ④=非カトリック同士

教区スケジュール

7月 1日 (日) 年間第13主日 3日 (火) 聖トマ使徒 8日 (日) 年間第14主日 14日 (土) 司教座聖堂と会館建設委員会 14:00~16:00 15日 (日) 年間第15主日 高山右近祭in小豆島13:30~15:30 16日 (月) 海の日 20日 (金) 一粒会の集い13:30~16:00 21日 (土) 司祭評議会10:00~12:00 宣教司牧・諸委員会・活動団体合同会議13:30~16:00 22日 (日) 年間第16主日 26日 (木) 聖マリアの両親聖ヨアキムと聖アンナ 29日 (日) 年間第17主日 8月 5日 (日) 年間第18主日「日本カトリック平和旬間」 広島巡礼 5~7日 6日 (月) 主の変容 日本カトリック平和旬間 (~15日) 11日 (土) 山の日 聖クララおとめ 12日 (日) 年間第19主日 下田武雄師命日 (2012年8月12日) 7周年忌 14日 (火) 聖マキシミリアノ・マリア・コルベ司祭殉教者日 15日 (水) 聖母被昇天祭 19日 (日) 年間第20主日 22日 (水) 天の元后聖マリア 24日 (金) 聖バルトロマイ使徒 26日 (日) 年間第21主日 27日 (月) 聖モニカ 佐々木光雄師命日 29日 (水) 洗礼者聖ヨハネの殉教

「夫婦は愛のアイコン」 教皇フランシスコ マッジエフカワンター

MEとは、マリッジエンカウンターという英語の略称です。マリッジは結婚、エンカウンターは出会いです。MEという言葉は、MEの運動、MEの生き方、MEのプログラム、その体験者やその集まり等、MEに関わる様々な側面を示す言葉として一般に用いられています。ウィークエンドとは、MEが提供する泊3日のプログラムを意味する言葉です。

5月3日~5日の間、聖カタリナセミナーハウス(松山市)でウィークエンドが開かれ、夫婦3組と聖職者2名が参加しました。



和気あいあいの集合写真

ここに、今までに無い体験をされた参加者の感想を紹介いたします。 <高山御神父> カップルの皆様の真摯な分かち合いと、それに続く各

ようこそ スティーブ神父様 スティーブ神父様、ようこそ、お出でくださいました。神父様のミサ中のおはなしにはいつもクイズが出来ます。ではこちらから質問です。



東部のタルミナドウ州コーヤンフットボール県。叙階日と来日は、オフレイト会司祭として、2013年5月29日に叙階され、同年8月18日来日しました。そして2年間名古屋のWYCAで日本語を学びました。

かな西国八十八カ所一番札所。担当される鳴門・阿南教会の信徒への希望は、大きいこと、細かいこと、難しいことは分かりませんが、一緒に信仰を分かち合い、支え、助け、協力し合って主の平和を味わい、周りの隣人にも広げることが出来るように祈り、努力しましょう。

諏訪司教司式でミサ祭壇の再設置祝う 宇和島教会 愛媛地区宇和島教会では、ヨゼフ呉文成 (Go Yano) 師が、2017年12月1日に担当司祭として着任された。

島教会での月に1回の英語ミサに加えて、5月からはもう一回の英語ミサを愛南町にある岡澤クリニックのテレサルームでも開催している。



編集後記 本年も恒例の高松・広島教区合同司祭黙想会が、大分県別府市にあるイエスのカリタス修道女会亀川黙想の家で行われた。

私と神様との出会いは中学校に入學した時でした。その後中3のご復活に洗礼のお恵みを頂きました。1966年聖トミニコ宣教師会に入会し、1968年10月に初誓願宣言。



1971年より現在まで松山の聖カタリナ学園高等学校で(教諭・事務長・顧問として)奉職しています。その間1980年から2年半はローマ本部修道院でその後1年半は長崎修道院に赴任し、稲佐教会のカフェスタとして奉仕しました。

私にとっての信仰の喜びは、イエス様に出会い、どんなときも共にいて下さることでしょうか。神棚と仏壇がある家庭に育った私だが、近所のカトリック幼稚園に通った。

受洗した夫と共に歩む 緒に柳井 様、私たちがあなたのように子にしてください」と歌い祈る幼稚園が大好きだった。

在の昨年である。2教会は、これまでに深いつながりが築かれ、今日、ユニットを形成している。今年は、宇和島教会の当番で、西予市野村農業公園に汗を流し、ビンゴゲームでは当園のアイスクリームが景品として提供された。

TSCからのお礼 6月10日に行われました東日本大地震被災地ベース活動報告会での被災地物産販売は完売し、総売り上げは30万円を超えました。

私は聖カタリナ短期大学在学中、洗礼のお恵みをいただき、1991年に聖トミニコ宣教師会へ入会しました。



37年間の歳月を一緒に暮らした重み、お互い思い出を持っていての幸せを、つくづく実感しました。お互いの想いが分かるように、小さな手紙を交すことにより、お互いの気持ち、をしっかりと知る事が出来、とても大切な時間を過ごすことができました。

野村の農業公園を訪れて楽しく交流 八幡浜・宇和島の教会 愛媛地区南予ブロック、ユニット教会交流会が、去る5月13日(日)開催された。

徳島教会 櫻間忍 幸い完治した夫は昨年3月に受洗、この度、一緒に堅信の秘蹟にあずかった。生涯いつも共に歩いて歩んで下さる神に感謝。



宇和島・八幡浜教会の参加者 あり、2教会の交流は、遡って1989年5月14日に八幡浜教会の担当で、ラファエル・サンズ師の元、三崎半島の三崎灯台へ交流会に出かけたの記録が始まる。

私に、今までの無い体験をされた参加者の感想を紹介いたします。

1971年より現在まで松山の聖カタリナ学園高等学校で(教諭・事務長・顧問として)奉職しています。

野村の農業公園を訪れて楽しく交流 八幡浜・宇和島の教会

徳島教会 櫻間忍

宇和島・八幡浜教会の参加者

TSCからのお礼

神を観想し、その実りを人々に伝えよ 聖ドミニコ宣教師修道女会

私たちは、自分を創造しようとするこどもをまなび、護りましょう 暁の星学園